

うらほろ

2020
7
No.645



第45回通常総会

6月5日、午前9時30分より農業会館大會議室にて第45回通常総会が開催されました。

本総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、特に組合員皆様の健康被害回避・安全確保を第一に捉え、書面議決を中心とした審議となりました。

出席状況は、正組合員269名中、本人出席12名、代理議決数1名、書面議決数199名、合計212名の正組合員出席のもと開会が宣言されました。

林組合長より「大きな気象災害を回避出来たことと併せ畑作物全般にわたり豊作基調であつたこと、酪農畜産部門においても生乳及び個体販売の価格下支えもあり農畜産物全体の取扱高は、115億5千5百万円の史上最高となり、当期末処分剰余金は1億8千9百万円を確保させて



挨拶する林組合長

出席状況は、正組合員269名中、本人出席12名、代理議決数1名、書面議決数199名、合計212名の正組合員出席のもと開会が宣言されました。

本総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、特に組合員皆様の健康被害回避・安全確保を第一に捉え、書面議決を中心とした審議となりました。

6月5日、午前9時30分より農業会館大會議室にて第45回通常総会が開催されました。

千4百万円（前年比102・4%）、

うち、当座性貯金は60億5千9百

總務事業

貯金 各種キャンペーんの実施及
び窓口、渉外担当者を中心には
推進に取り組んだ結果、総貯金残高
は182億1千6百万円（前年比4

○令和元年度事業のまとめ

総会の形となりましたが皆様のご協力の下、無事終了致しました。

千8百万円増の28億5千1百万円となり、貸出金合計では前年比8千万円増の31億1百万円となりました。

共済事業

長期共済は満期到来等により期末保有高（保障金額）は341億2千8百万円（前年比97・1%）となりました。

億三千三百五百万円（前年比105・3%）となりました。自己資本比率は前年比0・15ポイント増加し、23・19%、固定比率は前年比21・2ポイント減少の244・3%となりましたが、引き続き政令基準を上回る健全な財務状態を確保することができました。

資生産材 肥料は施肥作業省力化・コ
スト低減と効率的な施肥体系
の提案推進に取り組み、取扱高は前
年対比105・1%、農薬は防除技
術の適期発信と早期予約取りまとめ
や需要に沿った大型規格の拡充によ
る価格低減提案推進により同110・

信用事業

融資 貸出金は手形貸付金が、前年比4千4百万円増の2億4千7百万円、証書貸付金で前年比3

較して値下げとなつたことから配合飼料価格は値下がり傾向で推移し、同99・0%となりました。



議長を務めた高木専務

その他生産資材は、各種資材の取りまとめと展示会の実施、停電対策機材の需要により108・9%となり、総体取扱高は25億8千7百万円（前年比103・3%）となりました。

農機具は、トラクターなど大型機械の取扱が昨年並みに確保できることにより前年比99・9%、車両では、新車及び中古トラックの入替更新が減少し、同86・5%となりました。修理資材は、車検修理部品が増加し、同103・6%、年間取扱台数では車検・一般整備で増加したものの、農機具で減少し同93・5%、車両整備事業の総体取扱高は、8億9百万円（前年比99・3%）となりました。

議長

農産 小麦は、前年秋の播種作業が順調に行われ、越冬前の積算気温も高く、過繁茂傾向となりました。出穂期までの生育は気温も高く平年より5日から7日早く推移しましたが、その後の開花期頃から気温は平年並みとなり、登熟もやや緩慢になり成熟期も平年並みで収穫を迎える、10aあたり収量663kg(前年比138%)の全量1等Aランクでした。

に確保できたことにより前年比99.9%、車両では、新車及び中古トラックの入替更新が減少し、同86.5%となりました。修理資材は、車検修理部品が増加し、同103.6%、年間取扱台数では車検・一般整備で増加したものの、農機具で減少し同93.5%、車両整備事業の総体取扱

その他生産資材は、各種資材の取りまとめと展示会の実施、停電対策機材の需要により108・9%となり、総体取扱高は25億8千7百万円（前年比103・3%）となりました。

販売事業

燃料 前年の燃料価格高騰から一
軒、廉価販売店との価格競争
の影響により油類取扱高は、ガソリ
ン・前年比 96・3%、軽油・同 95
1%、灯油・同 99・7%、重油・同
91・6%となり、総体取扱高は 7 億
9 千 1 百万円（前年比 96・1%）と
なりました。また、油類取扱量では
ガソリン・前年比 101・1%、軽
油・同 105%、灯油・同 100・
8%、重油・同 101・3%と全て
の油類で前年を上回る結果となり、
総取扱量は 8,617 kL（前年比 1
05・3%）となりました。

農産 小麦は、前年秋の播種作業が順調に行われ、越冬前の積算気温も高く、過繁茂傾向となりました。出穂期までの生育は気温も高く平年より5日から7日早く推移しましたが、その後の開花期頃から気温は平年並みとなり、登熟もやや緩慢

春耕期は、天候に恵ま
れ順調なスタートをきり

品目で平年を上回る収量と品質を確保できることから10a当たりの精算額も大幅な増加となり、総支払高32億7千2百万円、畑作物の経営所得安定対策の数量払いと合わせて53億円（前年比117・2%）の取扱となりました。

春耕期は、天候に恵まれ順調なスタートをきりました。6月の1番牧草収穫作業は、天候不良を避けるため収穫開始日を6月10日に早めたことと、干ばつの影響も受けたために収量は15%減収となりました。また、秋期作業では全般的に天候に恵まれて順調な施行・

馬鈴薯は萌芽期・着蕾期・開花期が平年より早く推移し、終花期についても4日早くなりました。澱粉原料用品種では、4,068 kg／10 a（前年比124%）、ライマン価は前年より0・97%低い20・25%でした。てん菜は、播種・定植作業は順調に進み大きな気象災害もなく生育は進み、病害虫の発生も非常に少なく根部の肥大は順調で収量は6,322 kg／10 a（前年比112%）、糖分は前年を下回る16・7%でした。

頭の実績となりました。

畜産 酪農振興対策は、良質乳生産体制の確立を図るため、酪農体质強化対策を実施し、生乳増産対策では、3力年平均乳量より17.8tの増産となりました。生乳増産対策では、集荷前検査による物質残留事故の防止（年間0.00日以上継続中）、視システムの活用やバルク乳の全戸点検、ミルカートによる乳モニター検査に取り組み、バルク乳の生菌数1～2億個/mlの割合は95・2%、体組成分析による万ml未満の割合は87%に十勝平均を下回る結果となりました。

肉牛振興対策では、優良繁殖雌牛の維持・増頭と改良を図るため、肉牛生産基盤強化対策事業により、導入36頭、保留83頭、更新84頭が事業対象となり、33頭の増頭となりました。また、肥育素牛の導入・地域内一貫肥育についての事業対象は14頭の実績となりました。

視システムの活用やバルククーラーの全戸点検、ミルカ一点検、バルク乳モニター検査に取り組みました。が、バルク乳の生菌数1・5万／ml未満の割合は95・2%、体細胞数30・5万／ml未満の割合は87・6%でともに十勝平均を下回る結果となりました。

畜産

進行ができ、全体の取扱高は2億9千6百万円（前年比111・5%）となりました。

○剩余金処分案

令和元年度の当期末処分剰余金は1億8千9百40万円、そのうち出資配当金として払込済出資金の0・5%相当の5百60万円、肥料・農薬・飼料などの利用に対する事業分量配当金に3千万円を充当、利益準備金・任意積立金の内部留保に約1億4千8百万円、次期繰越剰余金として580万円とすることで可決されました。

○令和2年度事業方針

本年度事業計画の各部門の重点実施項目として、農産事業では生産基盤の強化による生産性向上への取り組みのほか、地域ブランドの発信、販売先の見える契約栽培への取組強化や产地からの積極的な発信等により信頼性向上に取り組みます。畜産事業では、安心安全な良質乳生産の

6月15日（月）に幾千世牧場で馬の入牧が行われました。当日は天氣があまり良くなく、肌寒い日でしたが無事牧場に放され、馬たちは広い牧場の中ですぐに牧草を食べ、自由に歩き回っていました。退牧時期には一回りも二回りも大きくなつて生産者のもとへ帰つて行きます。

幾千世牧場馬入牧！

家畜車から降ろされた様子



ための取り組みや酪農家の労働負担軽減へ向けた施策、また肉牛生産振興対策では持続可能な安定経営の支援として各種の取り組みを実施致します。営農サポート事業では、多様化する生産支援ニーズに応えタイムリーな作業支援体制の整備・改善に努めます。購買部生産資材事業では、肥料・農薬の予約、早取りによる安定供給・コスト低減のための奨励策の実施等を通じて組合員満足度の向上に取り組みます。

当JAは農協活動を通じて地域社会への貢献にさらに邁進し、総合事業として広く農業の情報発信を行ない、地域の活性化に向け取り組みます。今後も組合員の目線に立ち、組合員の組織であることを基本に運営してまいりますので、皆様の一層の農業協事業への参画とご協力をお願い致します。



作業の様子

今年も昨年とほぼ同時期のスタートを切ることができ、7月1日現在で約770haの収穫を終えました。降雨による作業の中止はありました。収量については、干ばつの影響もあり全体で3割ほどの減少と

なりますが品質的に良好傾向にあります。今後、営農サポート課では2番牧草約200ha、デントコーン約460haの収穫を計画しております。



運搬の様子

一番牧草収穫作業開始

青年部活動（子ども農業体験）



全体の写真



6月10日、今年最初となる子ども農業体験学習を上浦幌中央小学校で開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、小学校側と協議した結果、密集を少しでも避けるため低学年に限定し、青年部の一部役員とスイートコーンを播種しました。作業前に青年部の田野雅人部長は「スイートコーンを育てていく過程をみんなで楽

しみながらやつていきましょう」と児童に話されました。児童

たちは、青年部盟友の説明を聞きながら、一生懸命植え付け作業を行ない、作業の合間に疑問に思つたことを盟友に質問している姿が多く見られました。

今後は、管理作業や収穫作業を行なう予定です。

多々見られました。

6月5日、役員室において理事会を開催し、議案6件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・役員報酬の支給について
- ・固定資産の取得について（營農サポート課 ジヨンディアトラクター）
- ・退職給与規程の一部改正について
- ・マネロンガイドラインに基づくギャップ分析について
- ・令和2年産共計品の設定について
- ・「新たな基本計画における農村振興の強化を求める要望意見書」の提出について

○報告事項

- （総務部）個人情報保護に係る関連規程の一部改正について
- ・業務報告書の行政庁提出について
- ・固定資産の処分について（信用課）
- ・令和元年度決算監査に係る監事監査実施結果に基づく回答について（信用課）
- ・令和2年度作付面積作物別集計表（農産課 デジタル水分計）（畜産課 公用車）
- ・固定資産の取得並びに処分について（農産課 デジタル水分計）（畜産課 公用車）
- （營農販売部）令和2年度作付面積作物別集計表（農取調査）について
- ・受託作業進捗状況について
- ・生乳生産動向について

第3回 理事会

6月5日、役員室において理事会を開催し、議案6件について審議され、原案通り承認されました。

第4回 理事会

6月17日、役員室において理事会を開催し、議案2件について審議され、原案通り承認されました。

○協議案

- ・内部監査報告について（5月）
- ・協議案
- （購買部）
- ・固定資産の取得について（生産資材課 シヤッター改修工事）
- （その他）
- ・受託作業進捗状況について
- ・農作業進捗状況について
- ・受託作業進捗状況について
- （購買部）
- ・固定資産の取得について（燃料車両課 整備工場 ディーゼルスマートスター）
- （燃料車両課 本所給油所 LED照明）
- （燃料車両課 上浦幌給油所 ISU）
- ・店頭給油価格割引の実施について
- （その他）
- ・令和元年度年間経営定期点検実施報告並びに要改善事項対応進捗状況について

JAグループ通信

JA北海道中央会



J Aグループ北海道では、4月中旬より中止しておりました「国産花き販売会」を、6月5日(金)より感染防止対策に十分配慮した上で、札幌市北農ビル(札幌市中央区北4条西1丁目1番地)で再開いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントや式典の中止が相次いでおり、国内の花き需要は大幅に減少しています。そこで、JAグループ北海道では「花を贈って応援！みんなのよい花プロジェクト」と題して、「国産花き販売会」の実施により、国内の花き農家を応援しております。販売会は7月末までの毎週金曜日の開催を予定しております。

J Aグループ職員のみならず、花が好きな方や花き農家を応援してくださる方、JAグループ北海道を応援してくださる方など、たくさんのお客様にお越しいただいております。引き続き、是非ご自宅にお花を飾り、花き農家を応援しています。



JA北海道信連



令和元年度に、JAバンクの食農教育活動として、「親子で学ぼう！あぐりキッチン教室」を全道JAの協力を受け、開催しました。その開催目的は、子どもの農業に対する理解を深め、北海道農業やJA・JAバンクのサポーター層を拡大することになりました。

先ごろ、農協観光の優績JA表彰において、当活動が地域の交流・活性化に寄与したと認められ、地域交流部門の優秀賞を受賞しました。



©よりぞう

ホクレン



ホクレンは、北海道日本ハムファイターズと共に展開している「北海道農業応援プロジェクト」の一環として、同球団選手と道内生産者が交互にメッセージを送り合う「キャッチボールトーク」動画を制作、同プロジェクトの特設サイトに公開しました。登場しているのは、JA道青協の村田辰徳会長、JA道女性協の青山伸子会長ら生産者と、ファイターズの中島卓也、近藤健介両選手らそれぞれ5人ずつで、新型コロナウイルス対策や農作業、トレーニング内容などについて交互に語り、エールを交換し合いました。



JA共済連北海道



令和2年度に道内各市町村の消防本部へ寄贈する救急自動車が決定いたしました。救急自動車の寄贈は、地域社会貢献活動の一環として、昭和50年から毎年取り組んでおり、昨年度までに、延べ206台の救急自動車を道内各地の消防本部へ寄贈しております。

今年度は、上川北部消防事務組合消防本部中川消防支署（中川町）、網走地区消防組合消防本部大空消防署（大空町）、大雪消防組合消防本部美瑛消防署（美瑛町）の3か所となります。今後も行政とJAとの連携を図りながら、交通事故の防止と被害者救済への取り組みを強化してまいります。

JA北海道厚生連



新型コロナウイルスの影響で一時中止としておりました人間ドックですが、すべての病院・クリニックにて再開しました。

一部でご利用いただけないオプション検査もございますが、感染対策の徹底を図っておりますので、安心して受診くださいますようお願いします。



ホームページは
こちらです。
どうぞ
ご覧ください。



J Aグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ！日本の農業



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

農業用廃プラスチック分別回収 ご協力のお願い

農業用廃プラスチックの正しい分別回収にご協力をお願い致します！

【分別方法】

○農ビ（ポリ塩化ビニール）

見分け方：・「農ビ」マークがある



- ・切り口が透明で波が少ない
- ・燃えにくく、刺激臭がある
- ・柔らかくて伸びるもの

製品例：ハウス・トンネル用ビニール

○農ポリ（ポリエチレンフィルム、ポリプロピレンフィルム等）

見分け方：・「農PO」、「ノーポリ」マークがある



- ・切り口が波を打ち、白化
- ・良く燃える、ろうそくの様な臭い
- ・やや固くゴアゴアしている。

製品例：ブルーシート、肥料袋、育苗トレイ、ポット、牧草用ラップ、マルチ

※金属、石、泥、木片などの異物はしっかり除去をお願いします。

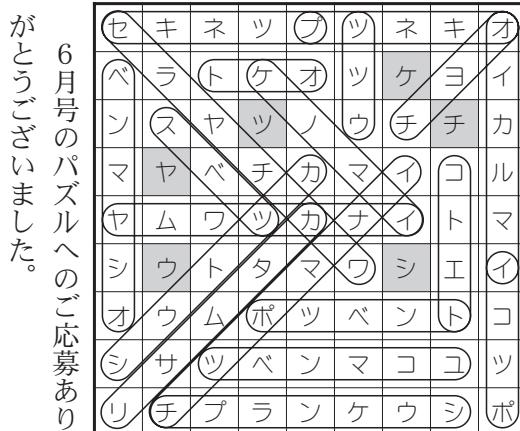
※不法投棄や野焼きは法律で禁止されています。5年以下の懲役か1千万円以下の罰金またはこの両方が科せられます。

農作業用廃プラスチック回収はフレコンバックにまとめていただきます
ようお願い致します。

新パズル(7月)

□解き方 NHKの朝ドラ100作目は十勝を舞台にした「なつぞら」でした。が、今回は朝ドラのタイトルを並べ集めてみました。まっすぐであれば、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。その結果、何個か力ナガ残りますので、それらの力ナガを上から並べてできる朝ドラのタイトルを1つお答えください。

□応募要領 同封のハガキに答と住所・氏名(組合員の場合は世帯主名もご記入ください)を書き、窓口には投函箱を用意し、また、本・支所の貯金



がどうございました。

大島	森	芳川	江ノ上	藤四郎	乙美	秀	(弥寿子)	孝	(敬称略)
下坂	江	川	舞華	人	之	造	行	住	万
尚則	藤	川	華	之	造	活	豊	吉	年
	四	乙	舞	秀	行	活	北	平	北
	郎	美	葉	孝	之	人	上	年	上



6月号の
答は
ANSWER
課の木村光咲希さんです。
ケツチャウシ(浦幌町)
でした

てありますのでご利用ください。
□締め切り 7月22日
(水)(当日消印有効)
中から抽選で5名の方

にエーコープ商品券を
差し上げます。
□発表 正解と当
選者は本紙8月号に掲
載します。

サ	レ	シ	ト	イ	ア	フ	ナ	ン
マ	バ	ク	ツ	ジ	コ	コ	ロ	シ
イ	タ	ツ	工	エ	ニ	ヨ	ボ	オ
オ	キ	オ	ハ	ナ	ハ	ン	ル	テ
ア	ガ	シ	ワ	カ	バ	ー	ン	ハ
ン	サ	ラ	ユ	チ	エ	ウ	ゾ	ネ
ブ	ア	ハ	イ	カ	ラ	サ	ン	コ
ン	ラ	ス	ズ	ラ	ン	リ	カ	ン
ハ	ナ	ノ	ミ	キ	ク	プ	ン	マ

あさが来た、いちばん星、エール、ええによば、おはなはん、おしん、かりん、君の名は、こころ、澪つくし、すずらん、ちゅらさん、つばさ、天うら、虹、ハイカラさん、はね駒、半分青い、春よ来い、ファイト、まんぱく、まれ、わかば

チリ硝石の規格変更について

日頃より購買事業推進につきましてご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、令和2肥料年度よりチリ硝石の取扱規格が変更となっておりますのでお知らせいたします。

【規格変更商品】
チリ硝石 → 【規格変更前】 25kg 【規格変更後】 20kg

なお、現在25kgの在庫がありますので、従来の25kg袋から先に供給させていただきますのでご了承ください。

牧草B B 3 6 3の原料変更について

1. 経過

- BB草363の原料として、塩安(粒)を使用しておりますが、令和2年2月に入り新型コロナウイルスの流行に伴い、原料用塩安の流通に支障をきたしております。
- 令和2年3月より、流通が再開されましたが、国内の需給が逼迫するため一部銘柄において塩安から硫安へ設計を変更し供給させていただきます。

2. 今後の取り進めについて

- 対象銘柄 BB草363(ホクレン肥料株式会社)
- 原料変更内容 塩安→硫安に変更
- 製造切替時期 令和2年4月製造より切替予定
- 塩安から硫安への設計変更に伴い、比重及び製品のかさが変わります。
※塩安銘柄は、BB363-3。硫安の銘柄は、BB363の記載となっております。

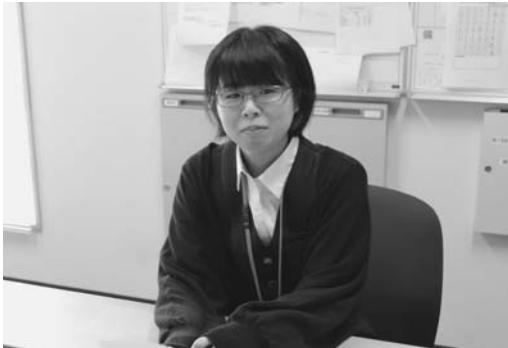
BB草363比重

変更前	変更後
粗 0.94	→ 0.99
密 1.04	1.10

※製品のかさが小さくなりますので、施肥量の調整をお願いします。



職員紹介



農産販売部 農産課

よし だ
吉 田つむぎ
紬

担当業務

経理業務を主に行なっております。

休日の過ごし方

「あつまれどうぶつの森」がブームで休日は夢中でやっています。

ひとこと

農産課に配属され3年が経過し、業務にも慣れてきましたが、今後もより一層頑張りますのでよろしくお願いします。

信用部側



総務部側



当JAでは6月16日（火）に正面玄関の両隣にある花壇に花を植えました。ベコニア、サルビア、メランボディウム、マリーゴールドの4種類の花が植えられ、明るい雰囲気になりました。気温の上昇と共に満開になり見頃を迎えますので来所の際は是非ご覧下さい。

「明るい雰囲気に」 JAの花壇に花

編集後記

緊急事態宣言が解除され、私たちも新北海道スタイル「アつの習慣化」に取り組み、その生活にも慣れてきたと思います。しかし、十勝でも新型コロナウィルスの感染者が出てきています。より一層気を引き締めて日々の生活を過ごしていくしかないといけません。

終わりになりますが、暑くなるにつれエアコンを使用する機会が増えますが、体調管理には十分に気をつけましょう。

7月のカレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
15	第3回監事会 監事監査（第1四半期）～16日
20	農業委員会総会
21	「ひまわり号」による献血
22	第8回企画会議
28	第5回理事会
30	東工連第50回通常総会